

# 千葉県 NEWS

CHIBA CANCER CENTER NEWS

## がんセンターニュース



第4号  
平成18年8月10日発行  
発行:千葉県がんセンター

### 理念

心と体にやさしいがん医療

## ～頑張っています～

事務局長 小久保英二



昭和47年11月千葉県がんセンターが設立され33年が経過しました。その間におけるがん治療の発展は目覚ましいものがありますが、依然としてがんは、日本人の死亡原因の第1位を占め、国を挙げて取り組むべき緊急課題となっております。

このほど6月の通常国会において、「がん対策基本法」が成立したことは大変喜ばしいことであり、当センターに対しても更に質の高いがん医療体制の強化が求められているところであります。

また、県の厳しい財政状況の中であって、「千葉県病院局中期経営計画（平成17年度から19年度）」が平成17年3月に策定され、計画目標として、1. 患者サービスの向上、2. 良質な医療サービスの安定的提供、3. 経営基盤の確立が掲げられております。

これらを踏まえて、当センターでは本年の4月から電子カルテへ移行し、患者サービスの向上、業務の効率化・適正化を図ろうとしているところであり、またセカンド・オピニオンを実施し、更には地域医療連携室を強化し、予約事務や、患者相談、病院や診療所等との連携体制の充実に努めているところであります。

一方、がんセンターの病院運営にとってボランティア活動や職員親睦会の活動は必要不可欠なものとなっております。院内案内、緩和医療センターでのティーサ

ービス、図書サービス、紙ヒコーキ大会、夏祭り、各種コンサート、クリスマス会、花壇の整備等々皆さんの協力に感謝しているところです。5月には、県庁職員や、センター職員による書籍の寄贈をいただき、患者さん用図書室「にとな文庫」を開設することができました。

本年度は、千葉県におけるがん診療の拠点病院として新しい治療法の開発、がん医療水準の均てん化（全国のどの地域でも一定水準のがん医療サービスが受けられる）、がん登録等の正確な情報の収集・分析・発信、地域連携（訪問看護、在宅支援）、より高度な専門看護師・薬剤師等技術者の育成等々重要な課題があり、それらの一つずつ着実に進めていかななくてはなりません。

昨年起きたJR福知山線の脱線事故、耐震強度偽装事件や今年の6月に起きた東京都港区の公共住宅のエレベーター死亡事故等で安全・安心が重要なキーワードとなっている折、患者さんの安全・安心を守るため、職員一同は限られた人員、財源、時間等の中で一所懸命に頑張っていることもご理解いただきたいと思います。信頼を得るには長い時間がかかりますが、失うのは一瞬です。

我々ができることは正道を一步一步こつこつ積み上げていくしかありません。日本、千葉県のがんの予防対策・治療成績が向上するようセンター長の下に職員一同今後とも努力して参りますので、皆様の御協力、御支援をお願いいたします。



## 臨床の現場から

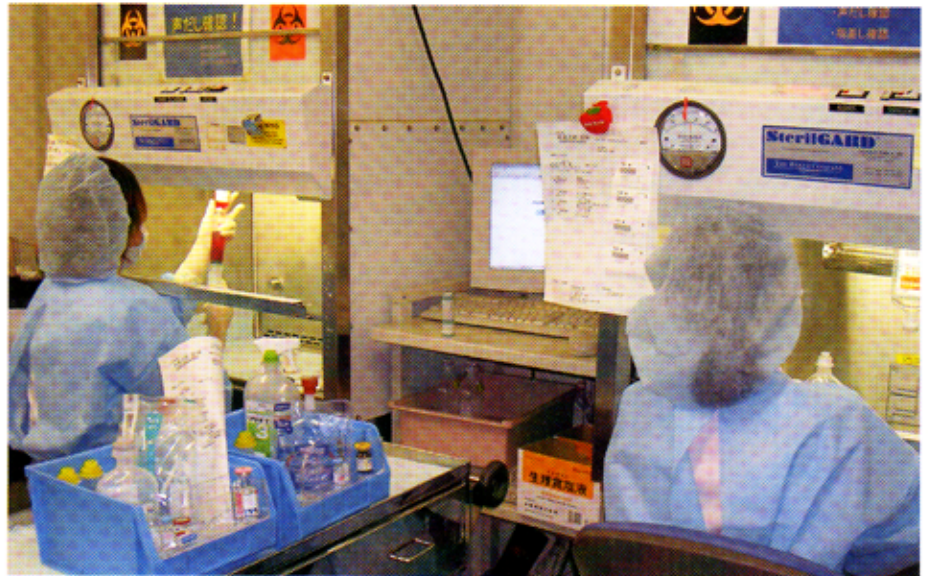
### がん化学療法への薬剤師の取り組みと展望 薬剤部 浅子 恵利

**が**ん化学療法は、治療法の進歩とその有用性から治療件数は年々急増しています。特に外来化学療法は、通常の生活を送りながら治療ができ、医療費も節約できるといった利点があり、当センターでも多くの患者さんが通院化学療法室で抗がん剤の点滴治療を受けています。しかし抗がん剤には強い細胞毒性があるため、取り扱いや使用方法を誤ると、患者さんや医療従事者に危険が伴います。薬剤師は、がん化学療法を安全に、正確に、円滑に、そして患者さんができるだけ快適に抗がん剤治療を受けられるように医師、看護師と協力して、次のようなことに取り組んでいます。

- 1 プロトコル登録制度の整備とレジメン統一：安全性と効果の期待が認められた治療法（プロトコル）が登録され、全科共通の整備された投与方法（レジメン）を使用することで、安全性を確保しています。
- 2 処方監査：抗がん剤の基準量、検査値、カルテ内容等、監査に必要な情報は電子カルテの端末

- 3 から即座に参照することができます。それらを活用した上で疑問や提案があれば医師に確認しています。
- 3 注射薬個人セット：処方を確認後、患者さん1人分ずつの注射薬を専用ボックスにセットしています。
- 4 安全キャビネット内での抗がん剤の無菌調製：抗がん剤の調製を基本操作法に基づき、安全に、正確に、無菌的に調剤しています（写真参照）。
- 5 服薬指導：現在は入院患者さんが中心ですが、安心して治療を受けていただくため、薬についてのあらゆる相談に応じています。

今後も薬剤師は、医療チームの一員として、がん化学療法の安全性と効果の向上のために貢献するとともに、患者さんのQOL向上のための支援をしていきたいと考えています。

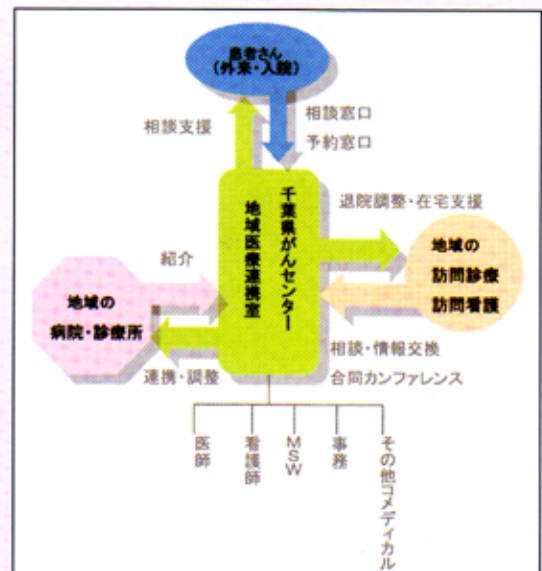


外来での抗がん剤無菌調製

### 地域医療連携室からのお知らせ

地域医療連携室では、地域の医療機関等やセンター内各部署との連携・調整を行い患者さんが必要なときにいつでも適切な医療を受けられるようにお手伝い致します。

1. 新規の患者さんの受付と受診日の日程調整
2. 症状が変化したときの受診・入院の調整
3. ご紹介元の病院、今後受診する病院との連携
4. 治療後の患者さんの在宅療養や転院の調整と準備
5. 在宅療養や転院時の地域医療機関等との連携
6. 必要に応じ患者さん宅への看護師の訪問
7. 患者さん・ご家族の望む医療についての相談





# 研究の現場から

## 医療支援に向けた研究局トランスレーショナルリサーチ部門の取り組み

化学療法研究部 影山 肇

**細**

胞の遺伝子に傷がつくことで「がん細胞」となり、調和を乱し暴走し結局宿主である患者さんの命を奪ってしまう病気が「がん」です。細胞の遺伝子に傷がつくと性質が「変化する」という能力は、進化を考えれば生物の「本来の性質」ですが、変わらなくてよいのに間違えて変化してしまい、悪い面がでてしまったのが「がん」ということになります。その変化には、大変多くの種類があって、がん細胞の性質も画一的というわけではありません。これは、「患者さんによって、効く治療と効かない治療がある」という事を意味しています。この事実を踏まえて、個々の患者さんそれぞれに、最も効果的な治療法を選択するということが求められています。その治療法を、根拠を持って選択するためには、がん細胞の遺伝子レベルでの「変化」を調べることが重要です。

現在、(1)乳がんにおけるFISH法によるHER2遺伝子の増幅解析、(2)乏突起膠種の1番染色体短腕の欠失解析、(3)肺がんの上皮性成長因子(EGFR)の突然変異解析を行っております。HER2遺伝子と

いうのは、乳がんでしばしば異常な発現がみられる成長因子受容体の1種です。これを多く発現しているがん細胞は、HER2タンパク質からのシグナルに依存して増殖している可能性が高いため、分子標的薬であるハーセプチンの効果が期待できる事になります。1番染色体に欠失が認められる乏突起膠種は、化学療法への感受性が高い事が知られており、治療法の実験肢として放射線治療の他に化学療法も候補となります。肺がんのうち、EGFRに活性化型の突然変異があるタイプには、イレッサという分子標的薬が効果的です。現在は患者さんの手術材料から抽出したDNAを調べ、突然変異解析を行なっています。手術を行わない患者さんでは、針生検、胸水、ひいては末梢血など、より侵襲の少ない方法で採取できる材料から突然変異を検出できるようにすることを目指しています。

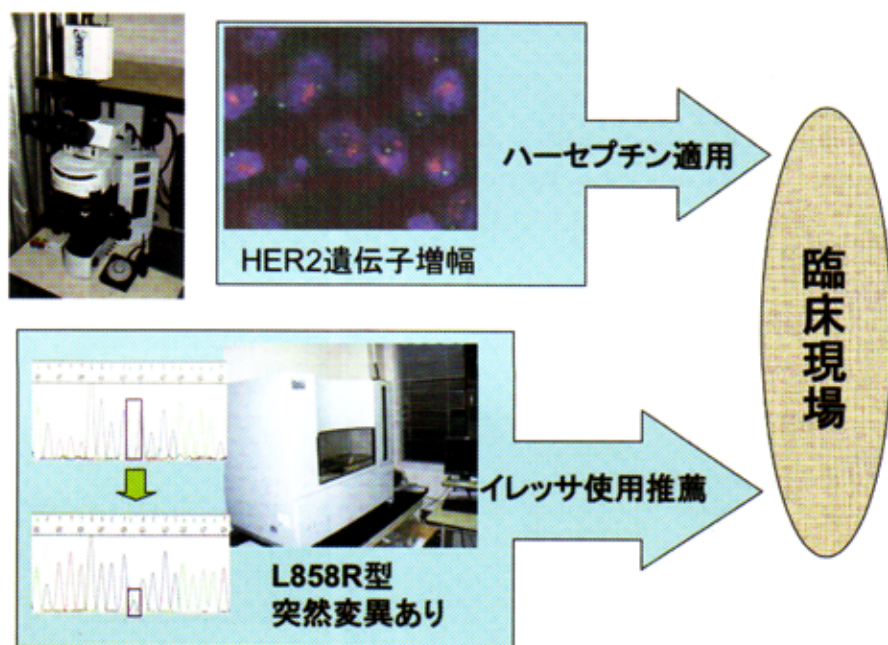


図1 乳がんにおけるHER2遺伝子増幅解析と肺がんのEGFR突然変異解析

## 千葉県がんセンター・がん専門修練医の募集について

がん診療に高度先進的な知識と技術を有する専門医育成のため「がん専門修練医」を募集します。

- ①募集人数(予定) 5名
  - ②応募資格 応募時点で医師免許取得後4年以上の者
  - ③研修年限 3年 (平成19年4月開始。但し、この時期はご希望を考慮します。)
  - ④応募締め切り 平成18年10月31日(火)(必着)
  - ⑤選考日時 平成18年11月14日(火) 午後1時
- 詳細は がんセンター事務局管理班 ☎043-264-5431 内線2104までお問い合わせ下さい。



# 第6回 県民公開 セミナーの ご案内

日 時：平成18年10月28日(土) 午後1時～午後4時(開場午後12時半)  
場 所：千葉駅ビル6階ペリエ・大ホール

内 容：「最新のがん予防と早期診断・早期治療」  
についてがん専門医による講演と意見交換会

入 場：先着400名(無料)

問い合わせ：千葉県がんセンター事務局医事経営班

(TEL043-264-5431 内線2202)



平成18年8月1日現在の外来診療担当一覧です。

## 外来診療担当医表

診療科	曜 日	月	火	水	木	金
センター長外来			電		電	
消化器外科		浅野 永田 趙(明)	山本(宏) 早田 都司	浅野 滝口 貝沼	永田 滝口 趙(明)	山本(宏) 貝沼 早田
消化器内科		若林 傅田	傅田	原(太郎) 須藤	原(太郎) 傅田	須藤
腫瘍血液内科		高木 熊谷	酒井(力) 辻村	酒井(力) 熊谷	高木 熊谷	酒井(力) 辻村
血液・移植外来			(AM)趙(電)		(AM)堺田(憲)	
整形外科		館崎 米本	石井(肇) 竹内	館崎	館崎	館崎 石井(肇) (PM)器具外来
乳腺外科		山本(南) 鈴木(正) 田辺 中島	山本(南) 鈴木(正) 田辺 中島	山本(南) 鈴木(正) 田辺 中島	山本(南) 鈴木(正) 田辺 中島	山本(南) 鈴木(正) 田辺 中島
呼吸器科		木村 飯笹 芳野 新行内	飯笹	木村	飯笹	木村 飯笹 新行内 石川
禁煙外来					新行内	
アスベスト専門外来					新行内	
頭頸科		柴	柴 土井 河田	柴	柴 土井 河田	柴
泌尿器科		浜野	丸岡 浜野 二瓶 仲村	丸岡	丸岡 浜野 二瓶 柴山	二瓶
婦人科		(PM)田中 加藤	田中 大崎 鈴鹿 加藤	大崎	田中 大崎 鈴鹿 加藤	鈴鹿
脳神経外科		(PM)大里 井内	大里	(AM)大里 (PM)井内/境田	大里	(AM)大里
緩和医療科		(AM)坂下	(AM)坂下	(AM)坂下	(AM)坂下	(AM)坂下
放射線治療部		幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木	幡野 酒井(光) 荒木
核医学診療部		戸川・久山	戸川・久山	戸川・久山	戸川・久山	戸川・久山
画像診断部		高野・船津	高野・船津	高野・船津	高野・船津	高野・船津
内視鏡検査		原(太郎)/須藤	若林/須藤	若林/原(太郎) 須藤	若林/宮崎	傅田/原(太郎)
超音波検査		宮崎/池田	原(太郎)	傅田	須藤	野島/松本
(心臓超音波)				(PM)佐藤		
消化管X線検査				郡司/松本 池田		若林
緩和医療センター		渡邊(敏)	渡邊(敏)	渡邊(敏)	渡邊(敏)	渡邊(敏)

初めて受診される際は、連携室予約センターまで御連絡下さい。 連携室予約センター  
診 療 時 間 午前9時～午後5時 TEL.043(264)5431 内線2311  
※都合により休診・変更の場合があります。 2318  
※血液・移植外来、禁煙外来が新たに開設されました。 2527



**JR千葉駅から** 所要時間:約25分

千葉中央バス: 誉田駅、鎌取駅、千葉リハビリセンター、大宮団地(星久喜経由) 行乗車・厚生年金休暇センター前下車

**JR鎌取駅から** 所要時間:約13分

千葉中央バス: 千葉駅・蘇我駅行乗車・厚生年金休暇センター前下車

**JR蘇我駅から** 所要時間:約16分

千葉中央バス: 鎌取駅行乗車・厚生年金休暇センター前下車

**松ヶ丘I.Cから**

大網街道を大網へ向かって約2km右側



## 千葉県がんセンター

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2  
TEL.043-264-5431 FAX.043-262-8680  
http://www.pref.chiba.jp/byouin/gan